

表2 平成27年度の主な特別重点品目・重点品目・育成品目（水稻殺虫殺菌剤）

品目区分	使用場面	主な対象病害	品目名	有効成分	特徴
特別重点	箱処理剤	いもち・虫	デジタルコラトップアクタラ箱粒剤	ピロキロン チアメトキサム	特殊製剤により効果が長く持続するので、箱処理でいもち病と、初期害虫からウンカまで効果を発揮する。大型規格として手頃な3kg規格が設定されている。
	箱処理剤	いもち・虫	デジタルメガフレア箱粒剤	ピロキロン チアメトキサム	デジタルコラトップアクタラのアクタラ成分を増加し、さらに特殊製剤により、箱で処理するだけで小型カメムシまで効果がある。
重点	種子消毒	かび・細菌	テクリードCフロアブル	イプコナゾール 水酸化第二銅	種子消毒剤のトップ品目。ばか苗病などの糸状菌病ともみ枯細菌病などの細菌病の両方に効果を示す総合種子消毒剤。
育成	種子消毒	かび・細菌	タフブロック	タラロマイセスフラバス	糸状菌を成分とした微生物農薬。ばか苗病、いもち病のほか細菌病にも安定した効果を示し、土壌伝染性病害である苗立枯病にも適用がある。特別栽培農産物などにも適している。
	箱処理剤	いもち・虫	ルーチンバリアード箱粒剤	イソチアニル チアクロプリド	殺菌剤ルーチン(成分名イソチアニル)はいもちに高い効果を発揮し、ネオニコチノイド系殺虫剤バリアードとの混合剤で、安定した効果を示す。
	本田散布	虫	スタークル1キロH粒剤	ジノテフラン	斑点米カメムシ類、ウンカ類、ツマグロヨコバイに優れた効果を発揮する。
	本田散布	虫	キラップ粒剤	エチプロール	ウンカ類および大型カメムシ類にも優れた効果を持ち、出穂10日前の処理で安定した効果を発揮する。